



卒業おめでとう

小学校6年間過ごした学び舎から 卒業生6名が巣立ちます



1年生 担任の行田先生と



3年生
担任の樋口先生、
4年生と



2年生 担任の清友先生と



6年生
担任の青山先生と



4年生 担任の横山先生、3年生と



5年生 担任の横山先生、6年生と

3月17日(金)に小学校は卒業式を行います。

卒業生は、平成29年に安克昌校長先生の時に入学しました。行田昭子先生が担任で、7名の学級でした。2年生では清友佑樹先生が担任になりました。3年生では原田寛治校長先生が着任され、担任は、樋口祥江先生となり、4年生と一緒に複式学級で学びました。この年、新庄小学校は、小中一貫教育校・新庄学園となり、記念式典が行われました。

4年生では、横山慎吾先生が担任となり、新型コロナウイルス感染症が流行しいろいろな制限がある中で、3年生をリードしながら学習しました。5年生も横山先生が担任となり、小中学校の職員室が一つになり、コロナで行事などが変更になる中、6年生と複式学級で学習しました。

そして、今年、青山幸正先生が担任となり、最高学年として、全校のお兄さんお姉さん役として、時には優しく、時には頼もしく、小学校全体を引っ張ってくれました。縦割り班や通学班で下級生に、いつも優しく接する姿が印象に残っています。

卒業式では、在校生30人と教職員、保護者、来賓の皆様と、中学校へ巣立つ6名を心をこめて送りたいと思います。

学校保健委員会・食育推進委員会

3月2日(木)に学校保健委員会と・食育推進委員会の合同委員会を行いました。学校医の大槻先生、学校歯科医の金盛先生、村の有吉保健師、保育所の竹本先生に出席いただき、健康診断の結果や『メディアが与える心身の影響について』の内容の紹介、食育の取組の紹介や意見交換を行いました。

メディア(スマホやゲームなど)との付き合い方では、「家族で話し合ってルールを決めて使う」「タブレットを使う時の姿勢にも注意する」といったことや、学校での取組なども紹介しました。

食育の取組は、新庄の給食の工夫や特徴を説明したり、実際に子どもたちに伝えているやり方も紹介したりしました。

毎年、PTAから教養指導部の方々に出席いただいているのですが、この日はご都合がつかない方が多く、残念でした。会議後に当日の資料をお送りしていますので、内容をまた見ておいてください。



「メディアの影響」の説明



食育の取組の説明

6年生を送る会

3月2日(木)に6年生を送る会を行いました。各学年が工夫して、演奏やゲームなどを披露し、全校で楽しいひと時を過ごすことができました。

6年生からは各学年と先生へのメッセージが伝えられ、最後は5年生が用意したサプライズの花束が6年生一人ひとりに渡され、みんなの拍手に包まれて6年生が笑顔で退場していきました。

5年生が計画・準備から司会や音楽を担当した初めての会でしたが、6年生から最高学年のバトンを引き継ぎ、見事にやり遂げました。来年度は、5年生7人が新庄小学校のリーダーです。



村役場新庁舎の見学



3月2日(木)に新庁舎を見学させていただきました。設計・監修された佐川旭先生から、この庁舎にこめた熱い想いを語っていただき、心に響く見学会になりました。



2階書庫の壁面には保育所園児の写真、小学生の「新庄の〇〇が大好き!」中学生の「将来の夢」の寄せ書きが収められています。

【編集後記】校長室の窓から

4月に満開のがいせん桜に迎えられてスタートした令和4年度が終わろうとしています。着任以来、毛無山への遠足、田植え・稲刈りなどの米づくり学習、運動会や学習発表会、冬の記録的な大雪、スキー学習など数々の出来事が思い出されます。そして、あらためて保護者の皆様と新庄村の多くの方々のご協力のおかげで、新庄学園の教育活動ができたことに感謝申し上げます。春はもうすぐそこまで来ています。令和5年は、満開のがいせん桜とともに新庄村小中一貫教育の第2章の扉を開きたいと思います。今年1年間、本当にありがとうございました。(小林 圓裕)